

令和8年4月1日から、町内の長柄小学校と邑楽南中学校で、
コミュニティ・スクールが始まりました。

●『コミュニティ・スクール』とは？

コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の皆さんから構成される「学校運営協議会」を設置している学校のことをいいます。ともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。



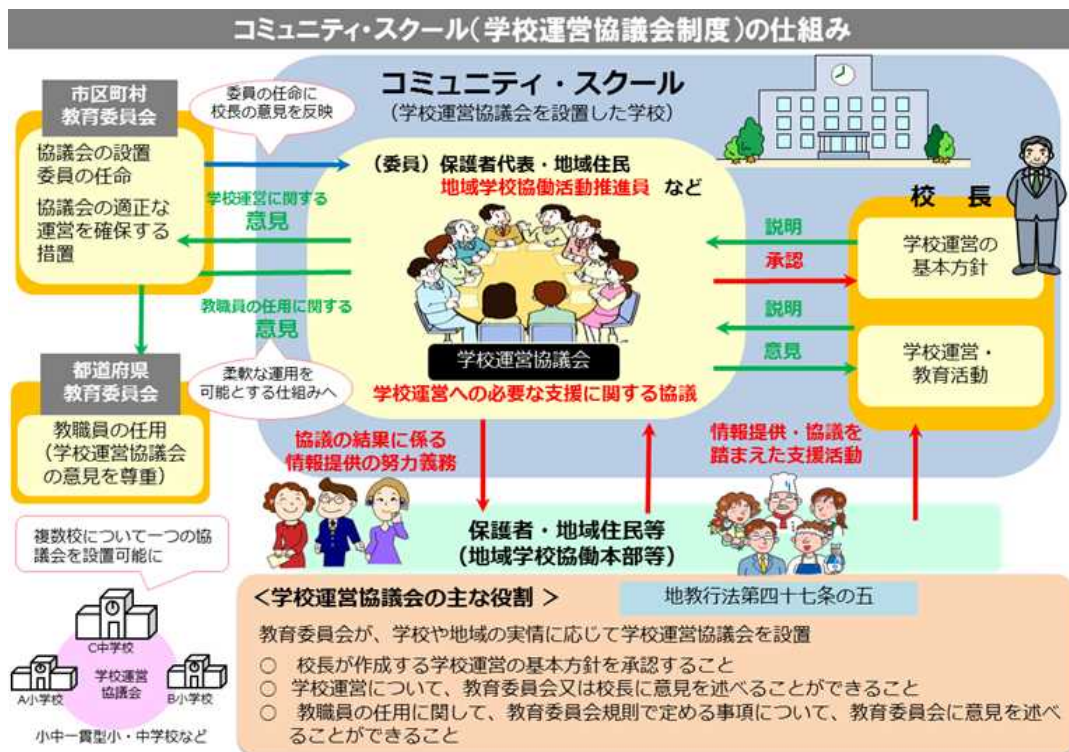
昨年開催した委員候補者への研修会

●『目指すコミュニティ・スクールの姿』

町が目指す「コミュニティ・スクール」は、学校の重点目標実現に向けて、学校・家庭・地域が、三者の知恵と力を結集し、今まで以上にそれぞれの役割を意識していくことです。地域で育てたい子どもの姿と学校で育てたい子どもの姿を共有しながら、みんなで関わり、子どもの育成に取り組んでいきます。

●『学校運営協議会の役割』

「学校運営協議会」は、一定の権限と責任をもって、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通じて、学校のさまざまな課題解決に参画していきます。1回目の学校運営協議会では、学校運営の基本方針を説明し、委員の方々に承認していくことから始まり、熟議によって地域で育てたい子どもの姿を学校・家庭・地域で共有していきます。※熟議とは…多くの当事者が集まって課題やビジョンについて「熟慮」と「議論」を重ね、課題解決を目指す対話のこと。



★残りの小中学校4校についても、来年度(令和9年度)4月1日からの導入に向け準備を進めております。ともに子どもたちを育み、より良い未来を創っていくため、今後もコミュニティ・スクールへのご理解とご協力をお願いします。

問合先：教育委員会 学校教育課
TEL 0276-47-5042